

日刊 磐城時報

編輯兼發行人 岡田弘成
印刷所 磐城時報印刷所
發行所 磐城時報社
電話 一四四四
廣告料 一行十四字 日金五十五銭
日刊 日曜祭日 休刊

二夕 日刊 磐城時報

炭礦業者の苦境

大炭礦すら五ヶ月分納で 辛うじて体面を維持

完納を氣づかされてきた石城郡不況を續けてゐるので未納の内各炭坑本年度炭産税十三萬七千七百七十七圓を如何にして整理するかにつき千八百八十二圓は納期の四月三十日平稅務署は頭痛になやんでゐる日までに平稅務署へ納入したものは僅か八萬四千五百三十九圓に過ぎず、差引五萬二千六百四十三圓はつひに滞納となつた、石城郡町村庶務主任會は三日午未納者は主として小炭坑である前十時から舊石城郡役所に於てが、ある大炭礦の如きは五ヶ月開催し、来るべき町村議選舉事分納の許可を得て辛うじて体面を維持するが、炭業界は依然苦境である。

町村議 選舉事務打合

石城郡町村庶務主任會は三日午未納者は主として小炭坑である前十時から舊石城郡役所に於てが、ある大炭礦の如きは五ヶ月開催し、来るべき町村議選舉事分納の許可を得て辛うじて体面を維持するが、炭業界は依然苦境である。

平職業紹介所で

北東六縣打合會に反對

所員の旅費稼ぎでは 失業者の救済は出来ぬ

平職業紹介所では五月三日福島縣及び北東六縣打合會に對して莫大なる經費を遊蕩するが如き「北海道東北六縣聯合打合せ會 御祭り騒ぎはやめて貰ひたい」といふ重大な一書が提出された、即ち東北六縣に相當注目されてゐる。縣或は東北六縣北海道の職業紹介所事務打合せの如き何等の効果なく徒らに經費のみ費すものであつて、紹介事業の如きは健四倉町長後任決定の町會は去る實なるを要する問題であつて、二十七日招集されたが、定刻の單なる御祭り騒ぎや所員の旅費午後一時に至るも僅か三名の出陣に、話題にされてゐた植田町

植田町長は

結局鷺氏か

植田町長は結局鷺氏か、話題にされてゐた植田町

石城の春蠶

石城郡の春蠶は江名、山田、草野地方の八日頃を皮切りに、いよいよ掃立期に迫つた、昨秋米の取入不足を春蠶で補ふ意氣組んでゐたが最近桑の心止まらへぬと同氏推薦派に聲明するに至つたので結局後任町長は杉原新伍氏の再選に決定するらしいと大差ない豫想となつた、しかし桑園は管理が行届き順調に發育してゐるので伊達郡の當業者が侵入せねば桑相場も昨年と大した變りあるまいと見られてゐる

植電の入山へ

水利權の讓渡し 認可を申請した

植田電力株式會社は四月四日の長選舉は相當下馬評されてゐた總會で四時川第二發電所の水利が愈々来る五日町役場議場に權を入山採炭株式會社に讓渡し協議會を開催する事になつた、そのことを決議し兩社長連で縣政友六、民政六、縣議二名外にを經て内務、逓信兩大臣に認可の申請をしたがその理由は植田に列席同氏や古川傳一氏、鷺清電は同水利權を讓渡する電力の昇降何れも候補者であるが結局供給に何等支障がなく入山採炭 鷺氏であらう。

親切な看護婦

昨年平窪村下平窪字土内金古七郎が腸チフスにて臥床中平町南町看護婦會の看護婦江尻和歌子が熱心に看護したが遂に死亡したがこの程和歌子が所用のため小川方面に自動車で通行の際金古方面を訪問し香料を佛壇に供へ辭去したが同女の誠意に一家の者は感激に咽んだ由である。

小田炭礦經營變更で 坑夫の同盟罷業

未拂の米支給賃銀の 払いになるのを慮つて

好間村小田炭坑では去月末の重疊方を依頼したので縣當局も役會で事業不振の對策として自村民の申出を是としその旨會社後會社としての經營を廢し現社長萩原申八氏個人との間に請負契約を結び從業者全部を現在の經營にうつすことに決したが六百余名の坑夫等は坑夫に對する會社の米支給賃銀四ヶ月分以上約三萬圓が全然もたらへなく上朝は坑夫のほとんど全部は入坑せず同盟罷業を開始し目下萩原社長と未拂賃銀問題につき交渉中なので平署で極力警戒中。

磐城時報社

お詫び

本紙主筆岡田弘成儀三十九度の發熱にて臥床中のため本夕刊の不休裁なることを讀者諸賢にお詫びいたします。

炭礦荒しの常習者

磐城地内で捕はる

本籍西白河郡釜子村大字釜生子五回に渡り衣類、現金等を窃取れ住所不定坂倉梅一(二五)は去せる常習者にして五月一日午後二月二十五日夜石城郡内郡村六時頃同坑地内を徘徊中平署に捕はれ取調の結果右の犯行を自白したが尚ほ余罪ある見込で目下嚴重取調中である。

刑務所の思ひ出

獨房の筆を讀んで

このとき看守が筆と墨汁を持つて高田の監房へきた、書信があるなら書けと云ふので高田は内心小躍りして喜んだ、その日は書信のある日で高田が豫審にいつてゐたので時間外ではあるが特に扱はれたのである。天の助けだ！彼は筆を持つて三拜九拜して感謝した。高田は書いた、鼻紙二枚に細字で豫審の取調の様子を懸命に書いて丹澤にやつたのであつた。これを讀んだ丹澤はどうか豫審に引出されたが、彼は從前の通りの態度をとつてゐた。筆の話はこれで終つた譯であるが、高田と丹澤が監視の嚴重な監房でどうして秘密の文通をするやうな××を發見したか、そうして毎朝の看守の室内検査に發見されない爲に

驚いた!!!

こうまで安いとは 平・加納活版所の印刷物

メーデー

至つて無事平穩 昨日のメーデーに關しては縣下各署で警戒したが平地方においても何等示威的運動はなく至つて無事平穩であつた。

二人がいかに苦心して居たかと云ふことなどもこゝに書いたならば面白く物語りになることだらうと思はれるが、高田も丹澤も監房での細工に就ては多くを語らうとはしないのであるから、僕もこれ以上書くことは遠慮しなければならぬ。僕の書方はあまりにくだらないかも知れない、若し僕に流作家から腕のあるものになつたであらうと考へるが、僕のやうな下手な奴に扱はれたのでは問題にはならないのである。(終)

修學旅行通信

警高女四年生 (第四信)

四月二十八日 黎明の光は東山の端を染めて...

てられるに違ひない。讀者が知りたいのは、恐らく次の日私の前に現れた婦人科の患者即ち前夜の女であらねばならぬ。

春の品芳 歡樂の本質 樂位酒銘



馬の御用 上まます

辰ノ口本家 平窪松本徳一 電話(平)七五二一番

ではもう白藤が咲き乱れて鹿がたぐさん遊んで...

は殊に容貌が似ているものだ瓜二つと云ふも中々思ふ事だ...

彼女に結核だった (四) 平町某醫師手記

讀者よ。この物語りが若しこれでお終ひであるならば、讀者はこの實話の興味を何處に受取る事が出来るか...

讀者と記者

(問)私は卅歳になる長男です。数年前或事情の爲親族會議の結果、父は本家を継ぐ爲...

弟等同一戸籍になるやうにしたと思ひます、やはり親族會議の必要がありませうか...

散歩に外出に...立派で丈夫な靴。今までの既製品と違ひ優に手縫靴より以上の耐久力があります。

外科専門 X光線科 上田外科醫院 電話一二九番

耳鼻咽喉科問專 平町仲田町七一 新築場所 合津醫院 電話五九五番

阿部石炭商店 電話三三七 營業種目 石炭、コークス、玉炭

靴 紳士用ギツト短 一二五〇 ブルス編上 八五〇〇

營業課目 勸業債券 復興債券 公債其他 金替 質物一般取扱 店商井田多 町工大町平

安全第一 諸債券、公債類の御用は是非迅速簡易をモットーとする弊店を精々御利用下さい

共濟病院 本院醫事法制囑託法學士岡澤忠 治蕃睦

警城共濟病院組織 內科 小兒科 (院長毎日診療) 副院長 醫學博士 難波

隨入院 市原病院

內科 小兒科 市原 卯太郎 外科一般、婦人科 市原 陸郎